

39. 横川地区

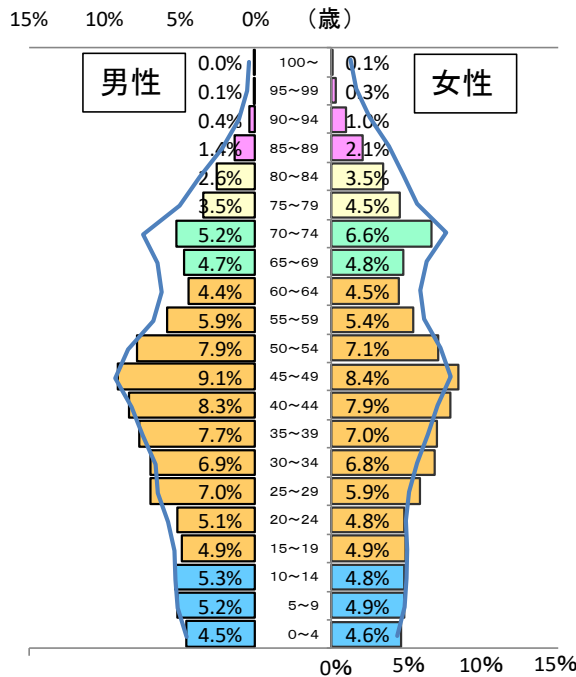
(1) 地域資源・生活環境の状況

ア 地域資源・生活環境の状況

- ・ 総人口：32,957人（男性16,713人，女性16,244人）
- ・ 世帯数：15,103世帯（1世帯あたり2.18人）
- ・ 国民健康保険及び後期高齢者医療の被保険者数：12,390人
- ・ 高齢化率：20.3%（市全体25.7%）
- ・ 後期高齢者比率：9.7%（市全体12.5%）
- ・ 要介護認定率：16.1%（市全体18.0%）

資料：住民基本台帳人口（R3.9.30）等

図Ⅱ-Ⅱ-1 性別・5歳階級別人口



資料：住民基本台帳

図Ⅱ-Ⅱ-2 年齢3階級別構成比（R3.9.30）

	地区	市全体
15歳未満	14.7%	12.9%
15~64歳	65.0%	61.4%
65~74歳	10.7%	13.2%
75~84歳	7.0%	8.6%
85歳以上	2.7%	3.9%

資料：住民基本台帳

図Ⅱ-Ⅱ-3 人口指数（R3.9.30）

	地区	市全体
従属人口指数	53.9	62.9
老年人口指数	31.3	41.8
年少人口指数	22.6	21.0
老年化指数	138.4	198.8

資料：住民基本台帳

図Ⅱ-Ⅱ-4 産業別就業人口構成比（R2）

	地区	市全体
第1次産業	2.5%	2.3%
第2次産業	26.7%	25.4%
第3次産業	67.5%	68.6%

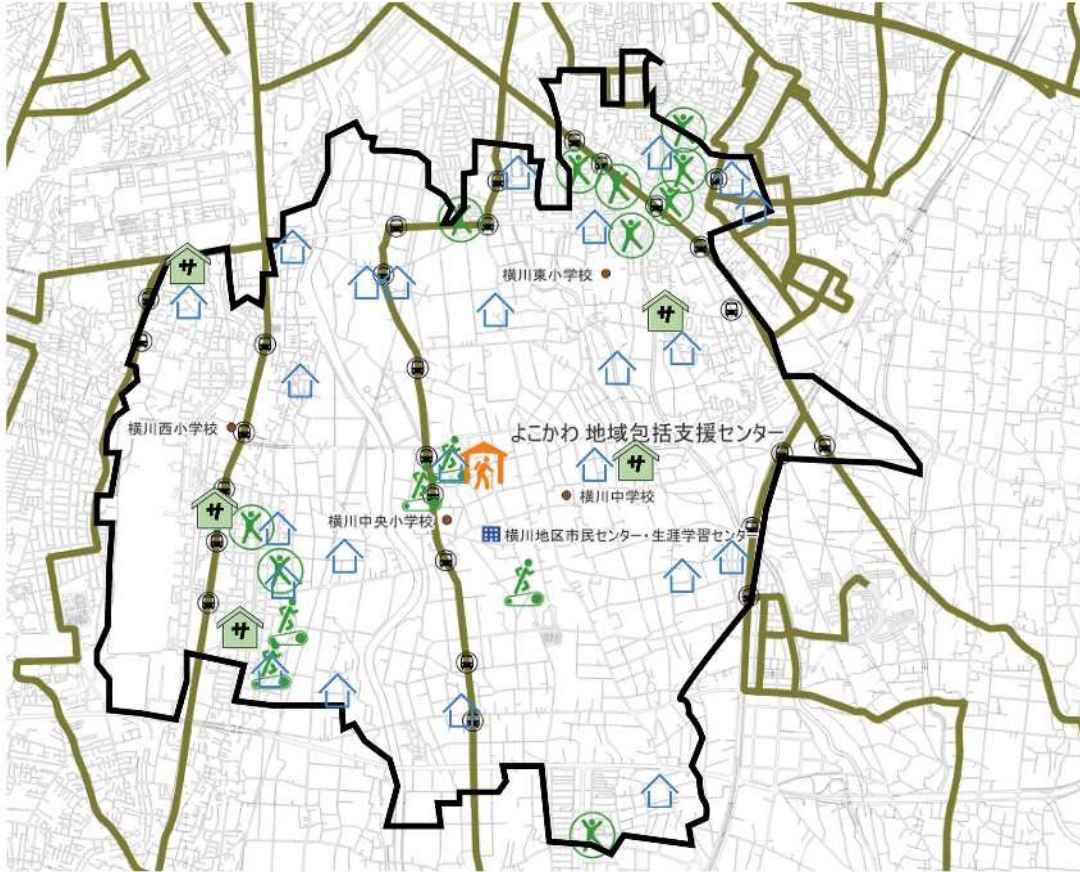
資料：令和2年国勢調査

イ 地域組織・活動の状況

自治会	自治会数	29 自治会
	加入世帯数	5,898 世帯
安全・安心にかかる取組	・ 環境点検活動 ・ あいさつ運動 ・ 防犯パトロール ・ 秋・年末の交通安全県民総ぐるみ運動 ・ 地区自主防災会等を中心とした防災訓練の実施	
スポーツ行事	5月：バレーボール（新型コロナのため大会中止・交流試合開催） 5月：ソフトボール 6月：グランドゴルフ 6月：卓球（新型コロナのため大会中止・交流試合開催） 7月：野球 8月：ゴルフ 10月：体育祭（新型コロナのため中止） 12月：アイススケート 12月：スポーツ教室 1月：バドミントン（新型コロナのため中止）	
地区イベント	11月：ふれあいまつり・子どもフェスタ（規模を縮小して実施） 2月：ふれあいコンサート（新型コロナの影響により中止） 2～3月：クイズチャレンジ（ふれあいコンサート代替事業）	

資料：令和4年度宇都宮市みんなでまちづくり課地域支援データ

ウ 地域資源マップ



	バス路線		小・中・高校		地域包括支援センター		運動施設		地域集会所
	バス停		地域行政機関		子育てサロン		健康遊具公園		ふれあい いきいき サロン

地域資源

バス路線（本数）	462 本(平日)	運動施設等	5 施設
バス停	31 停留所	健康遊具公園	9 か所
駅	0 駅	地域集会所	24 か所
学校（小中高）	4 校	ふれあい・いきいきサロン	5 か所
地域行政機関	1 施設	スーパー・ドラッグストア	7 店舗
地域包括支援センター	1 施設	病院・診療所	26 施設
子育てサロン	0 施設	歯科診療所	19 施設

【地域の質的状況】

- 横川地区は、市街化区域である砂田町南側のエリアに複合型工業流通団地「インターパーク宇都宮南」があり、そこには郊外型の大規模ショッピングセンターや多種多様な商業施設が進出している。
- 外環状線、新国道4号、北関東自動車道宇都宮上三川ICがあり、平成25年には地域内交通「よこかわいきいき号」が運行していることから、交通の便が良い地区である。一方、横川地区の中央部を流れる田川沿いには優良な農地が広がり、住宅地、商業地を併せ持つ住みやすい地域となっている。人口構造からも働く世代が多い地域である。

資料：宇都宮市都市計画課・公園管理課・交通政策課統計データ(令和3年度)等

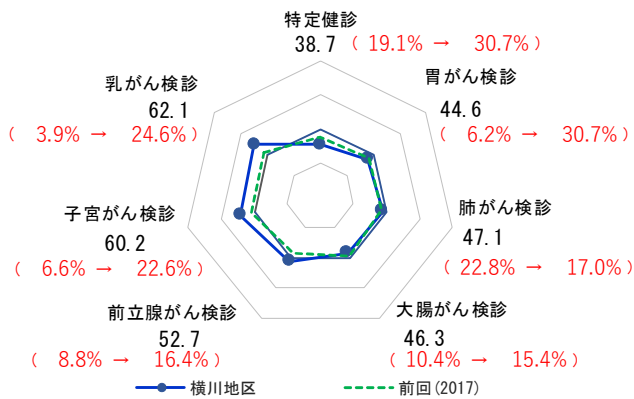
(2) 健診・医療・介護 (KDB 等)

ア 健診の状況

(※市全体の割合を 50 とし、上限を 90、下限を 10 とした場合の値、* 90、* 10 は上限・下限を超える値)

① 特定健診等受診率 (大きいほど良い)

(対象) 特定健診: 国民健康保険被保険者
 胃・肺・大腸がん: 40歳以上
 前立腺がん: 50歳以上 (男性のみ)
 子宮がん: 20歳以上 (女性のみ)
 乳がん: 30歳以上 (女性のみ)
 (40歳以上は2年に1回)

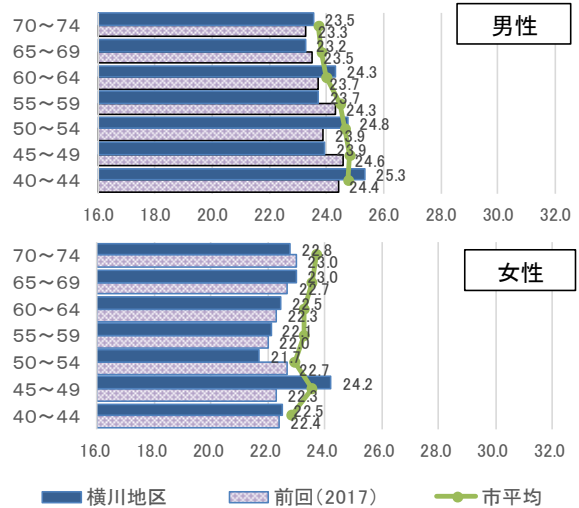


* () 内は実際の受診率の経年変化を指す

資料: 令和3年度 KDB 等データ

② BMI (年齢別平均値)

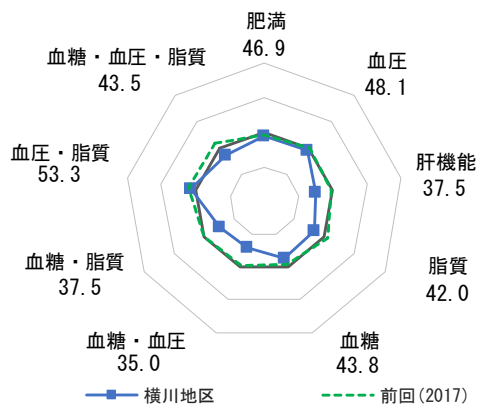
(対象) 国民健康保険被保険者



資料: 令和3年度 KDB データ

③ 生活習慣病リスク保有率 (小さいほど良い)

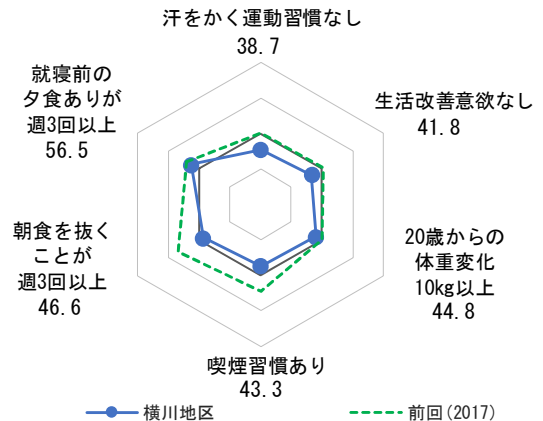
(対象) 国民健康保険被保険者



資料: 令和3年度 KDB データ

④ 行動特性 (小さいほど良い)

(対象) 国民健康保険被保険者

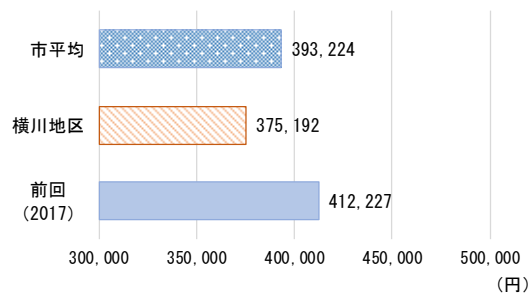


資料: 令和3年度 KDB データ

イ 医療の状況

① 1人当たり年間医療費等

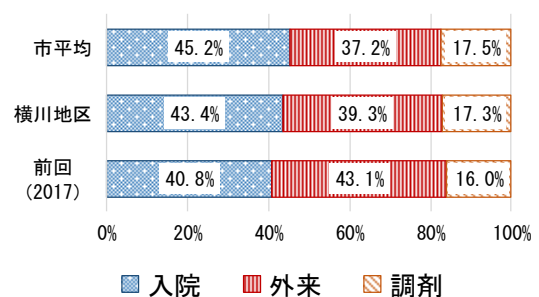
(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料: 令和3年度 KDB データ

② 入院・外来・調剤別医療費の割合

(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料: 令和3年度 KDB データ

③ 医療費の内訳（構成比）（対象）国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者

	市全体	地区	前回
糖尿病	4.73%	4.91% (=)	4.01%
高血圧症	8.33%	6.98% (↓)	4.07%
脂質異常症	0.02%	0.07% (=)	3.49%
高尿酸血症	0.84%	0.58% (=)	0.08%
脂肪肝	0.08%	0.23% (=)	0.32%
動脈硬化症	0.00%	0.00% (=)	0.37%
脳出血	0.15%	0.19% (=)	0.34%
脳梗塞	0.90%	0.88% (=)	1.74%

	市全体	地区	前回
狭心症	1.56%	0.98% (↓)	3.32%
心筋梗塞	0.12%	0.04% (=)	0.88%
がん	4.46%	5.71% (↑)	8.47%
筋・骨格	11.37%	10.05% (↓)	10.25%
精神	2.77%	3.61% (↑)	2.22%
慢性閉塞性肺疾患（COPD）	0.22%	0.31% (=)	0.20%
慢性腎不全	1.74%	2.75% (↑)	10.16%

資料：令和3年度 KDB データ

市全体との差が±0.5%以内：（＝），市全体との差が0.5%より高い（↑），低い（↓）

ウ 介護の状況

① 基本情報

（対象）65 歳以上

	地区	（市全体）	前回
1号被保険者数	6,699人		6,257人
認定者数	1,076人		869人
認定率	16.1%	18.0%	13.9%

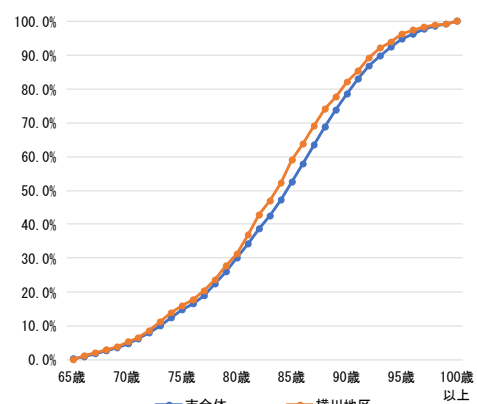
【内訳】	人数	構成比		
要支援	要支援1 167人	31.9% (=)	32.6%	27.0%
	要支援2 176人			
要介護	要介護1 204人	35.8% (↑)	34.7%	35.0%
	要介護2 181人			
	要介護3 131人			
	要介護4 133人	32.3% (=)	32.7%	38.0%
	要介護5 84人			

市全体との差が±1.0%以内：（＝），市全体との差が1.0%より高い（↑），低い（↓）

資料：令和3年度宇都宮市高齢福祉課介護台帳

② 年齢分布（累計）

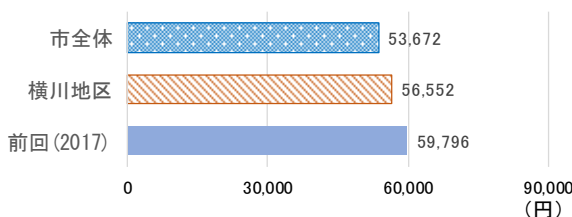
（対象）65 歳以上



資料：令和3年度宇都宮市高齢福祉課介護台帳

③ 1件あたり介護給付月額

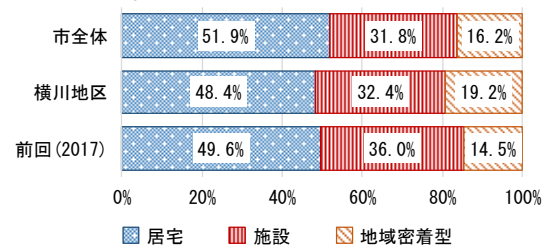
（対象）国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料：令和3年度 KDB データ

④ サービス別介護給付費の割合

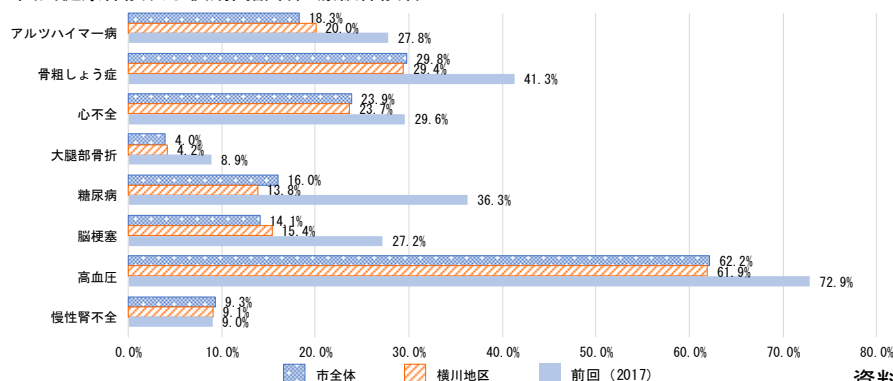
（対象）国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料：令和3年度 KDB データ

⑤ 認定者の有病率

（対象）国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者

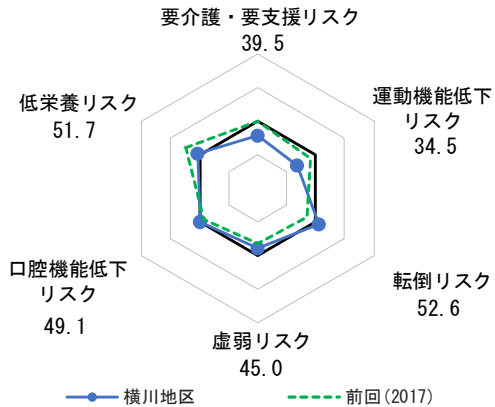


資料：令和3年度 KDB データ

(3) 生活習慣・社会参加

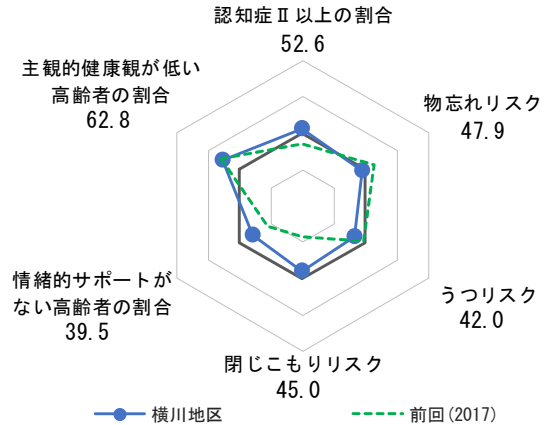
(※市全体の割合を 50 とし、上限を 90、下限を 10 とした場合の値、* 90、* 10 は上限・下限を超える値)

① 要支援・要介護のリスク (小さいほど良い)



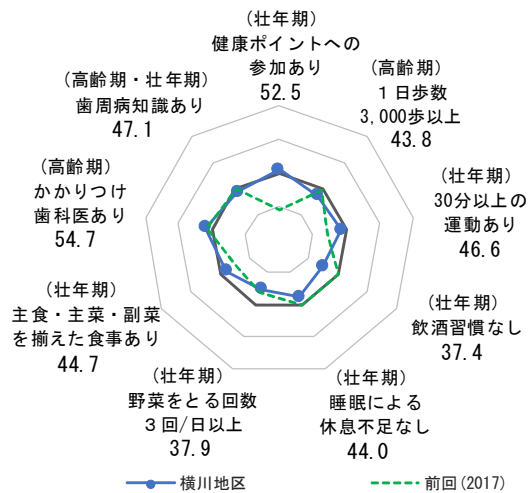
資料：令和 4 年健康意識アンケート調査 (高齢期)

② 認知症リスク (小さいほど良い)



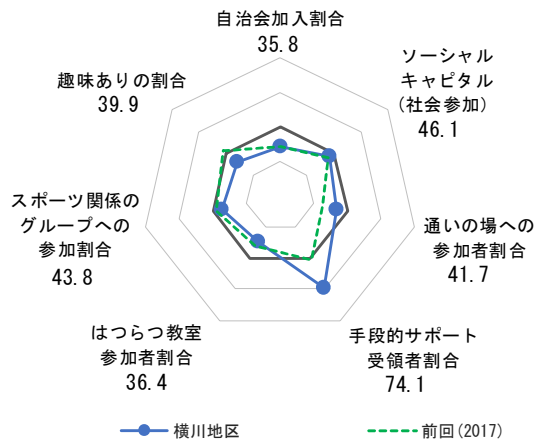
資料：令和 4 年健康意識アンケート調査 (高齢期)・宇都宮市高齢福祉課データ

③ 生活習慣 (大きいほど良い)



資料：令和 4 年健康意識アンケート調査 (高齢期, 壮年期)

④ 社会参加・社会的ネットワーク (大きいほど良い)

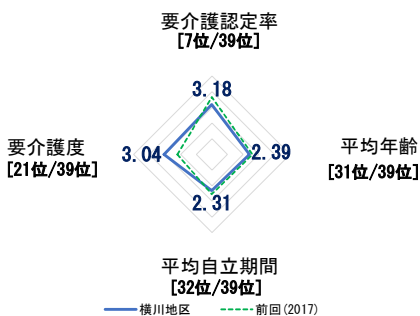


資料：令和 4 年健康意識アンケート調査 (高齢期)

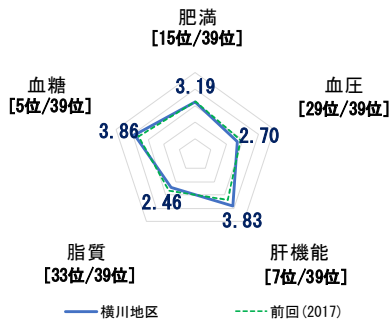
手段的サポート受領者割合*：看病や世話をしてくれる人がいる高齢者の割合

(4) 健康度の状況 (大きいほど良い)

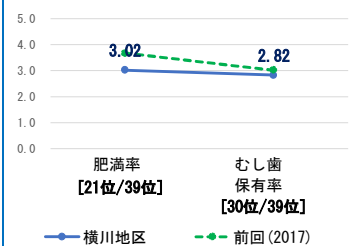
① 介護健康度

10.92 点/20 点 (低い)
【32 位/39 地区】

② 生活習慣健康度

16.03 点/25 点 (低い)
【17 位/39 地区】

③ 子ども健康度

5.84 点/10 点 (低い)
【27 位/39 地区】

※各関連指標は全市を 3 点とした場合の値、市全体より健康度が高い：



低い：



(5) 地域診断

ア データからみる地域の状況

【地域資源・生活環境】

- ・ 高齢化率は、市全体に比べて特に低い。
- ・ 地域活動は、スケート場を活用したスポーツイベントや子どもフェスタなど地区イベントも盛んな地域である。

【健診・医療・介護】

- ・ 特定健診等受診率は、市全体に比べて「乳がん」「子宮がん」は高く、「特定健診」は低い。
- ・ 生活習慣病リスク保有率は、市全体に比べて高い項目はない。
- ・ 行動特性は、市全体に比べて「就寝前の夕食ありが週3回以上」がやや高い。
- ・ 1人当たり年間医療費等は、市全体に比べてやや低く、医療費の内訳は、市全体に比べて「がん」「慢性腎不全」がやや高い。
- ・ 要介護認定率は、市全体に比べてやや低い。
- ・ 要介護認定者の有病率は、市全体に比べて「アルツハイマー病」「脳梗塞」がやや高い。「糖尿病」は低い。

【生活習慣・社会参加】

- ・ 要支援・要介護リスクは、市全体に比べて高い項目はない。
- ・ 認知症リスク等は、市全体に比べて「主観的健康感が低い高齢者の割合」が高い。
- ・ 生活習慣は、市全体に比べて「飲酒習慣なし」「野菜をとる回数3回/日以上」が低い。
- ・ 社会参加・社会的ネットワークは、市全体に比べて「手段的サポート受領者割合」が特に高く、「自治会加入割合」「はつらつ教室参加者割合」「趣味ありの割合」が低い。

【健康度】

- ・ 介護健康度は、「平均自立期間」「平均年齢」が市全体に比べて低い。
- ・ 生活習慣健康度は、「血糖」「肝機能」が市全体に比べて高く、「脂質」が低い。
- ・ 子ども健康度は、「むし歯保有率」「肥満率」とも市全体と比べて同等である。

イ 地域の課題

- ・ 横川地区においては、生活習慣病リスク保有率は、市全体に比べて高い項目はないが、他の項目と比べて「血圧・脂質」が高く、行動特性は、「就寝前の夕食ありが週3回以上」がやや高く、生活習慣における課題がみられることから、健康に関する正しい知識の普及を行うなどの取組が必要である。
- ・ 高齢化率は、市全体に比べて特に低く、要介護認定率は低い、「主観的健康感が低い高齢者の割合」が高く、「自治会加入割合」「はつらつ教室参加者割合」「趣味ありの割合」が低いことから、高齢者の健康の保持増進と介護予防を推進するため、「ふれあい・いきいきサロン」等身近な通いの場への参加を促すなど、ソーシャルキャピタルを高める取組が必要である。さらに「横川地区いきいき会議」（第2層協議体）など、社会的ネットワークの活用・連携を図る必要がある。